

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

天と地の美しき競演

第84回塙流灯花火大会が8月15日(木)に開催され、今年も大勢の見物客が訪れました。午後8時から恒例の踊り流しが行われ、子どもから大人まで塙の夏祭りを楽しみました。

2013

9

平成25年9月1日
No.598

CONTENTS (主な内容)

国保の保険証が切り替えになります P 6
地域おこし協力隊体験記 P 9
第84回塙流灯花火大会 P 10

第26回埼町B&G海洋センター水泳大会

第26回埼町B&G海洋センター水泳大会が8月1日(木)、同センターで行われました。参加した町内各小学校の児童たちは、日ごろの練習の成果を発揮しました。各種目の順位は次のとおりです。(敬称略)

1秒でも早く!!

練習の成果を力泳

種目	男女	1位	タイム	2位	3位
100m メドレーリレー	男女	笹原小	1'30"08	常豊小	埼小B
		(笹原小:大森創平・佐藤美紀・八幡道亮・小針和広)			
3年生以下 25m 自由形	男女	大森 亮河(笹)	25"18	小松 夢翔(埼)	遠藤 毅人(埼)
3年生以下 25m 自由形	女子	江田 りの(埼)	22"18	近藤真由美(笹)	鈴木 心晴(笹)
4年生 25m 自由形	男子	江田 晟(埼)	17"54	大森 創平(笹)	吉田 大雅(埼)
4年生 25m 自由形	女子	藤田 歩未(常)	24"76	金澤 遥希(埼)	青砥 桃花(常)
5年生 25m 自由形	男子	小松 大翔(埼)	20"11	生方 翔也(常)	吉成 雄大(常)
5年生 25m 自由形	女子	松本 真依(埼)	19"06	青砥 世来(埼)	金澤 周(埼)
6年生 25m 自由形	男子	角田 光斗(常)	17"11	小針 和広(笹)	生方 朋弥(埼)
6年生 25m 自由形	女子	佐藤 里奈(常)	18"88	佐藤 美紀(笹)	有坂伊真璃(埼)
5年生 25m バタフライ	男女	有坂 冨生(埼)	27"76	八幡 道亮(笹)	
6年生 25m バタフライ	男女	江田 晟(埼)	20"17	諏合汰玖人(埼)	角田 光斗(常)
5年生 25m 背泳ぎ	男女	江田 りの(埼)	24"15	吉田 大雅(埼)	亀山 大晴(埼)
6年生 25m 背泳ぎ	男女	佐藤 里奈(常)	24"38	生方 朋弥(埼)	戸井田 武志(埼)
4年生 25m 平泳ぎ	男子	大森 創平(笹)	27"06	松本 悠伍(笹)	
5年生 25m 平泳ぎ	男子	金澤 愛斗(埼)	38"59		
5年生 25m 平泳ぎ	女子	松本 真依(埼)	28"19	青砥 世来(埼)	
6年生 25m 平泳ぎ	男子	諏合汰玖人(埼)	20"84	戸井田 悠(埼)	島田 海斗(埼)
6年生 25m 平泳ぎ	女子	佐藤 美紀(笹)	23"52	有坂伊真璃(埼)	金澤 葵(埼)
100m ライフジャケットリレー	男女	埼小A	1'53"07	常豊小	笹原小A
		(埼小A:遠藤毅人・小松夢翔・吉田大雅・金澤遥希)			
100m フリーリレー	女子	埼小A	1'22"54	常豊小A	埼小C
		(埼小A:松本真依・金澤 葵・有坂伊真璃・大越亜季)			
100m フリーリレー	男子	埼小A	1'13"86	笹原小	常豊小A
		(埼小A:江田 晟・小松大翔・諏合汰玖人・生方朋弥)			



①プログラム1番メドレーリレーから始まりました。
②「水の事故ゼロ運動」ライフジャケットリレー
③各小学校とも応援にも力が入っていました。
④6年生は最後の大会、ベストを尽くしました。

第7回市町村対抗 福島県軟式野球大会が開催されます

初戦の相手は「楢葉」 大会2日目・9月14日(土)・第5試合



元気・夢・感動を与えられるプレーを! (8月24日(土)に行われた結団式)

輝く金獅子旗と知事杯を懸けた「第7回市町村対抗福島県軟式野球大会」が9月8日(日)に開幕します。大会は市町村対抗県軟式野球大会実行委員会、福島民報社の主催で行われ、県内58市町村から59チームが出場します。組み合わせ抽選会が7月31日(水)、福島市「福島グリーンパレス」で行われ、埼町チームの初戦相手は楢葉町に決まります。

昨年、1回戦で昭和村チームに勝利したものの、2回戦で白河市チームに5対2(延長特別ルール)で惜敗。今年は、昨年以上の成績を目指します。

チーム一丸となり、上位を目指す

一戦必勝!!

埼町チーム出場選手

背番号	ポジション	氏名	所属
30	監督	古橋 博	埼VIP
29	コーチ	車田 和弘	埼VIP
28	コーチ	遠藤 進一	埼クラブ
10	主将	金澤真多朗	須賀川信用金庫
16	投手	菊池 亮平	埼クラブ
17	投手	鈴木 章悟	埼VIP
18	投手	車田 祥和	白河信用金庫
19	投手	古橋 夏樹	埼VIP
1	捕手	古橋 慶樹	埼VIP
21	捕手	下重 寿徳	埼クラブ
4	内野手	石井 安彦	埼VIP
11	内野手	松田 雄三	
14	内野手	鈴木 裕範	埼VIP
24	内野手	菊池 祐平	日本精工
7	内野手	坂本 宏太	埼VIP
8	内野手	石川 雄大	オリンパス
3	外野手	滑川 智章	埼VIP
2	内野手	滑川 貴隆	埼VIP
23	内野手	金澤 秀紀	植田クラブ
25	外野手	青砥 修一	ウインズジャパン
26	外野手	小堀 友寛	埼クラブ
22	外野手	西郷 勉	埼VIP
28	外野手	大越 裕一	植田クラブ
12	内野手	近藤 泰史	日本精工
	記録員	金澤 幸一	

のびのびすくすく

◆生まれてから、むし歯がない子(10人)



松本隼和くん(中塚) 齋藤志門くん(大町) 白坂瑠之介くん(上流井) 武藤美琉ちゃん(板庭) 生方陽奈子ちゃん(水元)

8月27日(火)に行われた3歳児健診(受診者15人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち13人を紹介します。

◆治療をして、現在むし歯がない子(3人)



東條孝美ちゃん(真名畑) 白石泰雅くん(折籠) 星 晴優くん(大町) 金澤勇翔くん(真名畑) 大崎混和くん(台宿)



上妻冬真くん(台宿) 鈴木創太くん(上流井) 青砥百萌ちゃん(台宿)



要望書を受け取る根本大臣(左)と菊池町長(右)

根本大臣と菊池町長の意見交換会では、菊池町長より、「町の林業再生、原発事故に伴う風評被害への対策について」要望し、根本大臣から「地域振

根本復興大臣 少子化担当大臣

が来町要望書を提出

根本大臣が、8月24日(土)に埴町を来町され、町農村勤労福祉会館で菊池基文町長、町議会、町職員との意見交換会が行われました。

意見交換会に先立ち、根本復興大臣へ「木質バイオマスに関する再生エネルギー、林業に関する研究の推進についての要望書」を提出し、森大臣へは、「子育て支援および幼児教育の支援・充実についての要望書」を手渡しました。



新たな子育て支援の仕組みについて話す森大臣(左)
代官所跡地の子育て地蔵を訪れた様子(右上)

興の力を後押ししたい」と意見が交わされました。
森大臣へは、「子育て支援について要望がされ、「子ども・子育て会議」を設置し町の声を国に届けてほしい」と森大臣が述べられました
また、森大臣は意見交換会前に、代官所跡地にある子育て地蔵尊を視察され、世話人の方々と交流されました。

教育行政の充実を図る

—教育委員会先進地視察—

町教育委員会では、平成25年7月18日(木)に、東京都足立区の認定子ども園と文部科学省へ町教育委員4名、藤田充教育長、町職員2名の計7名で視察研修を行いました。

この視察は、最近の教育環境を取り巻く状況の変化や教育制度改革の動向に適切に対応し、埴町の教育行政の充実を図るため、今年度初めて実施し今回は「幼保一体化への対応」をテーマとしました。昨年8月に「子ども・子育て関連3法案」が成立されたことに伴い、今後も少子化傾向が想定される埴町においても、幼児教育の質を保ち、子育てしやすい環境づくりを進め、地域社会の未来を担う子どもたちをいかに心豊かに、たくましく育成していくかが大きな課題です。

先進的に子どもの育ち支援に取り組んでいる東京都足立区の認定子ども園「おおやた子ども園」では、保育所型の認定子ども園として運営され、保育士(すべて幼稚園教諭免許保有者)、支援員等を拡充し、保護者のニーズに応じた入園体制が構築されていました。また、足立区では小学校入学を見通した「5歳児プロジェクト」を策定し、すべての区立子育て施設で小1プロブレムの解消に向けて取り組んでおりました。

文部科学省では、幼児教育課より「関連3法案」の施行についての見通しや内容、施行までのスケジュール等について説明を受けました。

町教育委員会では、今回の視察研修を生かし、国や県の教育施策の動向を的確に把握し、新制度を踏まえながら、埴町としての今後の幼児教育・子育て支援の在り方について、見直しや検討を加え、改善・充実に努めていきます。



熱心に取り組みを聞きとる



東京都足立区「おおやたこども園」

用語解説

認定子ども園
保育所と幼稚園の機能を併せもった施設で、「幼保連携型」「幼稚園型」「保育所型」「地方裁量型」があり、保育所、幼稚園を管轄する厚生労働省、文部科学省がそれぞれに指導監督、財政措置をしている施設です。今後見直しされる予定です。

子ども・子育て関連3法案
①子ども・子育て支援法②総合子ども園法案③関係法律の整備準備法案の3法案であり、幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援を総合的に推進するもので、現行の子育て支援システムを見直し、すべての子どもの良質な育成環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的としています。

『9月9日』は救急の日です

◇尊い命を救うために応急手当の知識を身につけましょう。

近年ニュースで多く取り上げられていますが、サッカーやマラソンなどスポーツ中におきた不慮の事故など決して他人ごとではなく、日常生活においても不幸なことは起こり得る事です。

そのような心臓や呼吸の止まった人の治療は、病院でも救急隊もなくその場に居合わせた人の速やかな救命処置が、その人の命の助かる可能性を飛躍的に高めます。

そのためにも、正しい知識と技術を身に付け、助けられる命を守りましょう。



埴工業高校で行われた普通救命講習会

こんな時は迷わず『119』

- ・意識がない
- ・呼吸がない
- ・激しい胸痛
- ・胸が圧迫されるように痛む
- ・突然の激しい頭痛
- ・突然うまく話せなくなった
- ・交通事故による強度の衝撃

問い合わせ
棚倉消防署埴分署
☎43-1219

◇救急車の適正利用にご協力ください。

軽い怪我や安易な病気で救急要請の増加は、本当に救急車を必要としている重症の方への対応の遅れが生じます。救急要請をする時は救急車以外搬送手段がないか、もう一度考えてみてください。

【限りある救急車は、「救えるはずの命」を救うために】

◇救急隊からのお願いです。

※救急車で病院へ搬送される時には病院から家族の同伴を強く求められます。救急車へ家族の方の同乗をお願いします。また一人暮らしをされている方は、身内の連絡先をわかるようにしておいてください。

※飲んでる薬、またはお薬手帳の持参をお願いします。



英語での会話に悪戦苦闘

英国の文化を学ぶ
「中学生異文化体験研修」が8月8日(木)から10日(土)までの3日間、天栄村のブリティッシュヒルズで行われました。
町教育委員会では、英国式施設の中で、本物の外国語を体験し生きた英語に触れることで、英会話の楽しさや異文化を体験させることを目的として昨年度から実施しています。
同施設は中世英国を再現した建物で、施設内の公用語は英語。各種学校などの研修施設として、数多く利用されています。埴中生徒25人が参加し、ゲームを通しての英語学習やテーブルマナーなどを楽しく学びました。



埴中3年 吉田沙弥佳さん

英語が苦手だったので、今回の研修を機に得意になれたらと思いましたが、施設で働いている外国の方に話しをかけられたり、テーブルマナーの研修がとても緊張しました。

将来、海外に行く機会があるかもしれないので、これからも英語の勉強を続けていきたいと思っています。

異文化を体験して

海外の文化や英語を話すことに興味があり参加しました。英語の単語が分からず、話を聞くことが難しい点もありましたが、初めてやったクリケットが楽しく、とても有意義な研修でした。来年以降も多くの生徒に異文化の体験をしてもらいたいと思います。



埴中2年 益子龍一くん

住まいから描く日本の未来図

平成25年住宅・土地統計指導員並びに調査員に委嘱状交付

10月1日現在で行う、調査対象地域内の住宅および住宅以外で人が住んでいる建物と、そこに住んでいる世帯を対象にした住宅・土地統計調査。この調査を行う指導員並びに調査員に対する委嘱状交付式が8月26日(月)、役場応接室で行われました。

菊池基文町長が、佐藤雄平県知事からの委嘱状を伝達。その後、事務局から事務説明が行われ、調査についての確認を行いました。対象地域の皆さまにおかれましては、調査へのご協力をお願いします。

指導員氏名 (敬称略)

○柳 四郎 (上町)

調査員氏名 (敬称略) : 担当調査区 (右記番号)

- 大竹 敏夫 (栄町) : ②・⑤
- 小峰 栄良 (那倉) : ⑦・⑧
- 生方 静子 (八幡) : ③・④
- 佐川 義典 (伊香) : ①・⑥



委嘱状の交付を受ける大竹敏夫さん

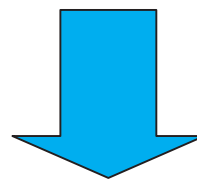
調査対象地域

- ①伊香地区 (松原・中妻・篠戸・高野里の一部)
- ②塙地区 (末広町・大町の一部)
- ③西河内地区 (窪田・蛇沢・岡ノ内・桐平・田中・吉ノ目の一部)
- ④常世北野地区 (天神・水元・千本・日向前の一部)
- ⑤上石井地区 (井戸入・金砂の一部)
- ⑥川上地区 (道場・堀ノ内・三百目・寺下の一部)
- ⑦大蔵地区 (坂本・遠ノ木・川辺・小田井田・黒下の一部)
- ⑧片貝地区 (前枝木・長久木・干泥沢・兎田・五升蒔の一部)

問い合わせ

総務課企画情報係 ☎ 4 3 - 2 1 1 1

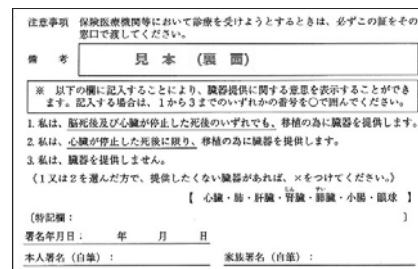
今までお使いの保険証
(平成25年9月末まで)



平成25年10月から
新しいカード型保険証 (表)



新しいカード型保険証 (裏)



新しいカード型の保険証の裏面には、臓器提供意思表示欄が新たに設けられました。記入は任意です。

現在の国民健康保険の保険証は、1枚を世帯全員で使っています。平成25年10月からは、被保険者1人に1枚のカード型保険証となります。1人ずつ保険証を持つことができ、持ち運びが便利になります。今までのもの比べて小さくなるため、紛失などにご注意ください。

◇新しい保険証について

カード型保険証は9月下旬に世帯ごとに1つの封筒にまとめて特定記録郵便にて送付します。届きましたら必ず内容を確認してください。

保険証は台紙から切り取り線に沿って外していただき、同封の専用カバーに入れてお使いください。

◇遠隔地保険証について

カード型に伴い、新たに更新手続きは必要ありません。

◇学生保険証について

カード型に伴い、従前どおり更新手続きが必要となりますのでお忘れなくお願いします。

◇退職者医療保険証について

該当している方は同じくカード型になります。

◇高齢受給者証について

現在お使いのものに変更はありません。カード型の保険証と併せて医療機関へ提示が必要です。

◇古い保険証について

現在お使いの保険証は、10月1日以降に役場窓口で回収します。10月中の返還をお願いします。

◇国民健康保険資格証明書および短期被保険者証をお使いの方へ

今までどおり1枚を世帯全員でお使いいただくこととなります。

■問い合わせ

健康福祉課国保係 ☎ 4 3 - 2 1 1 5

カード型になり1人1枚に

毎年10月1日は国保の保険証が更新されます



「名前をつけるおばあさん」

シンシア・ライラント/文
キャスリン・ブラウン/画
まつい たかえ/訳
新樹社

図書館情報



9月の
テーマ

おじいちゃんとおばあさんの本
図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎ (43) 0808

●ものがたり

一人暮らしの寂しさを紛らわすために、自分より長生きするとわかっている「物」だけに、名前をつけて暮らすおばあさん。愛車は『ベッツィ』で、いつも座っている椅子は『フレッド』。ベットは『ロクサーヌ』で家は『フランクリン』です。

ある日からおばあさんの家に、子犬がやってくるようになりました。餌はやりますが、自分より先に死んでしまう恐れがある子犬には、名前もつけませんし飼おうともしません。子犬が大きく成長したある日、突然犬が姿を見せなくなります。おばあさんはとても心配して犬を探しまわり、初めて犬に名前をつけなかったことを後悔します。さて、犬は見つかるのでしょうか。

県外から塙町に移り住み、地域を元気にする取り組みを進める地域おこし協力隊の2人。住んでみて、活動してみて感じたことなどをつづった彼らの体験記。今月号では、利根川さんを掲載します。

かまーじ通信 ※「かまーじ」とは「上の方の集落」という意味

利根川久範

8月後半まで暑い日が続いています。暑いといっても東京の夏とは比べ物にならないくらい涼しい矢塚です。来る前から「矢塚の夏は天国」と言われていたのですが、本当にそんな感じですか。朝晩は涼しいを通り越して寒いくらいです。日中はビニールハウスにすることが多いのですが、こっちはさすがに暑いんです。夏の農作業の厳しさが

利根川 久範（トネガワ・ヒサノリ）26歳・東京都町田市出身。小売・流通業に3年半従事した後、平成24年12月から地域おこし協力隊。道の駅はなわ広報担当、道の駅のフェイスブックとツイッターを毎日更新中。



成長のスピードがたくましいダリア

実感できます。さて、「ハウス再生プロジェクト」の近況です。（詳細は広報はなわ7月号）6月に植えたダリアの球根が続々と咲き始めています。植えれば勝手に花が咲くと思っていたのですが、出荷するダリアをつくるためには、たくさんやる必要があると知りました。ピンチ作業、芽かき、消毒、ネット貼り……。ひとつひとつの作業にとっても時間がかかるし、なかなかの重労働。今まで生産されたものを売っていた僕にとっては見えなかった、生産現場の裏側です。

前回は自然の豊かさ云々について書きましたが、今は自然の非情さを感じています。日照りでダリアが弱ってしまったり、コウモリガの幼虫に茎を荒されてしまったり、ネキリムシに主茎ごと持って行かれたりと、自分の思い通りにならない悔しいやらもどかしい気持ちでいっぱいになったりもします。

その一方で目を見張るのはダリアの成長スピード、というかたくましさです。一番花が咲いたと喜んでいられるのも束の間、次から次へと花が咲きます。ひとりでは手一杯になるほどです。朝にはまだつぼみだったダリアの花が、夕方にはもう咲いてしまふ。芽かきをするのも容易じゃありません。収穫期を逃してしまふと、泣く泣く廃棄してしまふこともあります。



農作業中のエネルギー補給「トマト」

農作業の密やかな楽しみはト

季節を感じながら
ハウス再生
プロジェクト
奮闘中！

マトの丸かじり。一畝分のスペースにあるトマト、ナス、ピーマン、キュウリ、オクラ、セロリ、シントウなどの野菜コーナー。そこからまるまる完熟したトマトをもぎって食べるのは最高です。青臭みがないし、ぎゅっと水分が詰まっています。農作業で疲れたカラダにはよく効きます。トマトをかじりながらの一本は、最近一番のお気に入りです。最後は宣伝です。道の駅広報担当として、道の駅はなわの公式facebookとtwitterを更新しています。こちらも見ていただけると嬉しいです。（道の駅はなわ facebookあるいはtwitterにて検索）

第19回
はなわハガキ漫画グランプリ
作品を募集します！

日本一小さい
ハガキ漫画コンテスト



テーマ「車(くるま)」

- 応募資格
ジュニア(中学生以下)・一般(プロの漫画家を除く)
- 応募方法
官製ハガキに限ります
- 応募規定
○1コマまたは2コマとし、スタイルは自由。一人2点まで応募できます。
○作品はハガキ裏面に記入し、上部にテーマおよび応募部門(ジュニア・一般)を記入してください。
○ハガキ表面の下半分に郵便番号・住所(国内在住の外国人は国籍も)・氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年も)・職業または学校名・電話番号を必ず記入してください。
○作品は、本人の自作で未発表のものに限ります。
- 募集期間
平成25年10月31日(木)まで(当日消印有効)
- 応募先
〒963-5491
福島県東白川郡塙町 塙郵便局私書箱第7号

- 漫画グランプリ係
- 入賞
○大賞(1点) 賞金15万円
○優秀賞(ジュニア・一般 各1点) 賞金5万円
○各賞(ジュニア・一般 各若干名) 賞金1万円
○審査員特別賞(1点)
温泉ペア宿泊券(湯遊ランドはなわ)
- 審査会
平成26年1月中(予定)
- 主催
塙町ふるさと産業おこし連絡協議会
富永一朗はなわ発祥塾
- 問い合わせ
まち振興課 漫画グランプリ係
☎43-2112
ホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
メールアドレス
sanko@town.hanawa.fukushima.jp

- 応募資格
町民の部：塙町民または塙町に通勤・通学している方
一般の部：不問(プロの写真家を除く)
- 応募規格
町民の部：サイズは2L以上
一般の部：サイズは四つ切判(ワイド可)に限る
- 応募規定および条件
町民の部：一人2点まで応募できます。
作品は町内で撮影したもので、「花単独」「人物と花」「花と風景」など
一般の部：一人何点でも応募できます。
作品は湯遊ランドはなわダリア園を含む町内のダリア園で撮影したもので、「花単独」「人物と花」「花と風景」など
- 募集期間
平成25年10月22日(火) (当日消印有効)
- 応募先
町民の部：〒963-5492 塙町大字塙字桜木町388-1 (道の駅はなわ内) 塙町観光協会
一般の部：〒963-5533 塙町大字湯岐字立石21 湯遊ランドはなわ
- 審査会
平成25年10月24日(木)
- 問い合わせ
町民の部：塙町観光協会 はなわのダリア写真作品募集係 ☎43-3400
一般の部：湯遊ランドはなわ はなわのダリア写真作品募集係 ☎43-3000



はなわの
ダリア写真コンテスト
作品募集！

第84回 埴流灯花火大会



今年で第84回を迎える、はなわの夏の風物詩「埴流灯花火大会」が8月15日（木）に行われました。

各行政区や各団体などが作製した大型灯籠や供養灯籠が次々に流され、川上川を美しく照らし出していました。そして、空では大小あわせて3千発の花火が打ち上げられ、天と地の美しき競演が行われました。また、今年は商工会青年部企画によるオリジナル埴流Tシャツの販売がなされ、その収益金で「ダリちゃん花火（写真上）」が作製され、打ち上げられました。

歩行者天国となった商店街通り、栄町通りではYOSAKOI、大ビンゴ大会など各種イベントが行われ、本町通りではたくさん露店が建ち並び大勢の方が楽しんでいました。花火終了後は恒例となりました、人いきいき・街さらさら活性化実行委員会による「踊り流し」が行われ、会場を訪れた皆さんが、はなわの夏祭りを楽しみました。

①

③

②



⑤

④



⑦

⑥



⑨



⑧

はなわの夏の風物詩

【写真】①今年はダリちゃん花火が上がりました②3,000個がいっせいに流され、まばゆい光の紙灯ろう③工夫をこらした大型灯籠④もちろんだリちゃんも大人気（隣のダリちゃん花火と似てますか？）⑤毎年、友だちみんなで来るのが楽しみ～♪⑥栄町で行われたパルーンアート何ができたのかな～？⑦踊り流し最優秀賞に選ばれた西河内ハッピー会⑧祭りをいっそう盛り上げたYOSAKOI⑨本町で行われた人権啓発キャンペーンご協力ありがとうございました



はなわふれあいスポーツクラブでは、
随時、会員を募集しています。
一緒にスポーツでさわやかな汗を流し
ませんか。
詳しくは下記までご連絡ください。

やっぱどろでしょ。どろ祭り！



①トマトとキュウリの早食い王決定戦 ②泥に足を取られ悪戦苦闘のどろ網引き ③熱戦が繰り広げられたどろんこバレー ④豪快なダイビングレース

8月4日(日)に道の駅はなわ河川敷の特設会場で「どろ祭り」が開催されました。

どろ祭りは、メインのどろんこバレーの他どろフラッグ、どろ綱引きなどたくさんのイベントが行われました。どろバレーには、元全日本男子バレー主将の泉川正幸さんも特別参加し、会場を盛り上げました。

参加者は、泥に足を取られ転倒し、全身泥まみれで珍プレー、好プレーを繰り広げ、会場から大きな歓声が沸き上がりました。



～埴町生涯学習だより～ 9月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

大会結果

◆家庭バレーボールの部

優勝 台宿バレーボール部
準優勝 東河内バレー
第3位 植田バレーボール、ラブリーズ
参加チーム数 11

◆青年ソフトボールの部

優勝 埴六区
準優勝 植田C
第3位 八幡、東河内
参加チーム数 20

◆壮年ソフトボールの部

優勝 川上1・2区
準優勝 上洪井
第3位 東河内体協、台宿B
参加チーム数 14

各種目で熱戦！ 第24回町民親善球技大会

第24回町民親善球技大会が8月25日(日)に家庭バレーボールの部、青年・壮年ソフトボールの3種目開催されました。開会式では、壮年ソフトボールの部、西河内の鈴木英寿さんが力強く選手宣誓を行い競技が開始されました。残暑が厳しい中での開催でしたが、各チームとも日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。試合は、珍プレー、好プレーが続出し、会場は歓声が飛び交い、大変盛り上がりしました。

各種目の結果は、結果表のとおりです。

▶熱戦が繰り広げられた球技大会(壮年ソフトボール)



読書の秋！食欲の秋！スポーツの秋！

～歩いて気持ちいい～ ノルディックウォーキング

日時 9月28日(土)
9:00～12:00(受付8:45～)
場所 道の駅はなわ
～埴ふれあいの森
(集合：道の駅)
対象 どなたでも参加できます
参加費 無料
その他 ノルディックポール貸出
します
(非会員有料)

～アロマを楽しむ～ 癒しの時間

日時 9月24日(火)
19:00～21:00
場所 埴町公民館
内容 アロマヒーリング
ハーブで作る調味料
対象 どなたでも参加でき
ます
参加費 会員:500円
非会員:1,000円
材料費別途

女性限定・身も心もきれいに～ 体験簡単ピラティス教室

日時 9月15日(日)
10:30～11:30
場所 湯遊ランドはなわ古民家
定員 20名程度
参加費 無料
準備物 動きやすい服装、タオル
特典 イオンウォーター1本
湯遊ランドはなわ入浴優待券
簡単ピラティス教室後期募集！
10月10日(木)19:00スタート
場所 埴町公民館上石井分館
定員 20名程度(女性限定)
参加費 会員 1回 500円
非会員 1回 1,000円

はなわふれあいスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail: hanawa.fsc@gmail.com

携帯電話から
今すぐアクセス！



▲全国大会に出場した選手のみなさん

B&G全国水泳大会出場

8月17日(土)に東京辰巳国際水泳場にて開催された第14回B&G全国ジュニア水泳競技大会に埴チームから6人が参加(うち2人が町外参加者)。

江田晟くんが3・4年生の部バタフライで4位入賞をしたほか、それぞれベストを尽くした泳ぎを全国に披露しました。

また、当大会出場に伴い8月9日(金)に町役場応接室において、激励金交付式が行われ、菊池基文町長から出場選手に激励金が交付されました。

- 出場選手 近藤晃仁(50m平泳ぎ)
- 江田 晟(50mバタフライ・50m背泳ぎ)
- 有坂 芽生(50m自由形)
- 大森 創平(50m自由形・50m平泳ぎ)

情報くらしの報

役場の電話番号
 ☎ 0247-43-2111(代表)
 役場のFAX
 0247-43-2116
 町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

- 総務課 ☎ 43-2111
- 町民課 ☎ 43-2113
- 健康福祉課 ☎ 43-2114
- 包括支援センター ☎ 43-2115
- まち振興課 ☎ 43-2224
- まち整備課 ☎ 43-2227
- 水道課 ☎ 43-2112
- 会計室 ☎ 43-2118
- 埴保育園 ☎ 43-2117
- 議会事務局 ☎ 43-2148
- 農業委員会 ☎ 43-2149
- 教育委員会 ☎ 43-0377
- 学校教育課 ☎ 43-2150
- 生涯学習課 ☎ 43-2119
- 公民館 ☎ 43-4050
- 図書館 ☎ 43-2644
- 給食センター ☎ 43-0320
- 東白衛生組合 ☎ 43-0808
- ☎ 43-0188
- ☎ 43-0378

相談

司法書士による無料法律相談

白河司法書士総合相談センター

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行います。
 ※事前に予約をお願いします。

開催日時

◎マイタウン白河2階

10月3日(木)・11月7日(木)

12月5日(木)

午後5時～午後8時

◎須賀川市中央公民館2階

10月17日(木)・11月21日(木)

12月19日(木)

午後1時～午後4時

予約・問い合わせ

白河司法書士総合相談センター

☎ 0248(23)1785

「法の日」司法書士無料法律相談

福島県司法書士会

不動産の登記、会社や法人の登記、裁判手続き、成年後見の申し立て、債務整理など、生活に身近な悩みに応じます。お気軽にご相談ください。

日時

9月29日(日)

午前10時～午後3時

場所 白河市産業プラザ人材育成センター

お問い合わせ

福島県司法書士会

☎ 024(533)5539

全国一斉子どもの人権10番強化週間の追加実施

福島地方法務局

法務省人権擁護局と全国人

「法の日」司法書士無料法律相談

福島県司法書士会

不動産の登記、会社や法人の登記、裁判手続き、成年後見の申し立て、債務整理など、生活に身近な悩みに応じます。お気軽にご相談ください。

日時

9月30日(月)

10月4日(金)

時間 午前8時30分～午後7時

相談電話番号フリーダイヤル

☎ 0120(007)110

お問い合わせ

福島地方法務局人権擁護課

全国一斉！

法務局休日相談所

福島地方法務局

法務局で取り扱う登記、戸籍、国籍、供託、人権擁護な

ど各業務について、休日相談所を開設します。

※相談は無料で、秘密は守られます。

日時

10月6日(日)

午前10時～午後3時

場所 白河地区「イオン白河西郷店」

お問い合わせ

福島地方法務局総務課

☎ 024(534)1941

10月1日から7日は「公証週間」です

福島地方法務局

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを起しがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し権利や財産を守るができます。相談は

無料です。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

白河公証役場

☎ 0248(23)2203

※8月1日付で公証人が変更されましたのでお知らせします。

場所 (変更前) 公証人 皆川二郎 (変更後) 公証人 菅谷久男

震災復興 経営ワンストップ相談会(無料)

日時 10月12日(土)

午後2時～午後4時

場所 白河商工会議所

対象 県南地域で事業を営む中小企業等

内容 経営・創業・法律・特許・登記・労務・労働・IT・金融・税務等、専門家によりあらゆる経営課題に対応

試験

します。

問い合わせ

白河商工会議所 中小企業相談所

☎ 0248(23)3101

※予約優先となります。

募集資格

18歳以上21歳未満の者

高等学校長または中等教育学校長が推薦できる者

試験日

9月28日(土)・29日(日)

試験会場 防衛大学校

◎総合選抜

受付(締切日必着)

9月5日(木)

9月9日(月)

募集資格

18歳以上21歳未満の者

合格した場合に防衛大学校への入校を確約できる者

試験日

9月28日(土)

試験会場 防衛大学校

◎一般採用試験(前期)

受付(締切日必着)

9月5日(木)

9月30日(月)

募集資格

18歳以上21歳未満の者

試験日

9月9日(月)

11月9日(土)・10日(日)

試験会場

郡山市労働福祉会館

【防衛医科大学校】

◎医学科学生

受付(締切日必着)

9月5日(木)～9月30日(月)

募集資格

18歳以上21歳未満の者

試験日

11月2日(土)・3日(日)

試験会場 郡山市労働福祉会館

◎看護学科学生(自衛官コース)

受付(締切日必着)

9月5日(木)

9月30日(月)

募集資格

18歳以上21歳未満の者

試験日 10月19日(土)

試験会場 郡山市労働福祉会館

お知らせ

2カ月に一回の請求に10月から上下水道の検針・請求月の周期が変わります

水道課

平成25年10月から水道料金および下水道使用料は、2カ月に一回、奇数月の請求となります。

【変更前(年間4回の請求)】

3月、6月、9月、12月

【変更後(年間6回の請求)】

1月、3月、5月、7月、9月、11月

※料金の変更はありません。

※次回の検針は10月下旬に実施し、11月中旬に請求となります。

※口座振替は奇数月の末日

ガーデンパーティーを開催します

はなわ育成園

地域の皆さんとの交流を楽しみにしていますので、ぜひご来場ください。※当日はボランティアも受け付けています。

日時

10月12日(土)

午前10時30分～午後1時30分

場所 はなわ育成園 園庭

各種イベントや模擬店が出店します。

お問い合わせ はなわ育成園

☎ (43)3891

おくやみ申し上げます

7月16日から8月15日までの届け出亡くなられた方

氏名	年齢	住所
鈴木カホルさん	86歳	本町
金澤光枝さん	73歳	上石井
大友光さん	92歳	川上
遠藤清さん	65歳	竹之内
菊地寛一さん	90歳	西河内
鈴木智枝子さん	87歳	台宿
根本トラさん	97歳	西河内
深谷ツルさん	87歳	川上
松本ツヤさん	82歳	湯川
白石健一さん	76歳	川上
遠藤アサさん	88歳	竹之内
七宮宣幸さん	66歳	西河内
大島三知男さん	76歳	片貝

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口に申し出てください。
 ※「こんにちは赤ちゃん」は19ページに掲載してあります。

町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

場所	片貝分館	
	8/12	0.11
塙町役場	西河内分館	折籠集会所
8/12 0.11	8/12 0.09	8/12 0.11
道の駅はなわ	堀越集会所	殿畑集会所入口
8/12 0.11	8/12 0.11	8/12 0.11
上洪井集会所	小高集会所	石堀子集会所
8/12 0.12	8/12 0.12	8/12 0.12
台宿分館	東河内分館	矢塚集会所
8/12 0.12	8/12 0.12	8/12 0.10
福沢集会所	一本木集会所	那倉分館
8/12 0.12	8/12 0.13	8/12 0.14
上石井分館	中塚集会所	大平・大竹正勝さん宅入口
8/12 0.12	8/12 0.10	8/12 0.13
吉成運送第2倉庫前	笹原地区公民館	那倉呼石入口バス停前
8/12 0.11	8/12 0.09	8/12 0.14
伊香分館	川上四区集会所	田代権現堂
8/12 0.12	8/12 0.08	8/12 0.12
古宿屯所前	大蔵分館	田代分館
8/12 0.12	8/12 0.13	8/12 0.13
高城地区公民館	前田集会所	丸ヶ草分館
8/12 0.11	8/12 0.11	8/12 0.10
真名畑分館	木野反分館	単位：マイクロシーベルト/時間 地上1mで測定
8/12 0.11	8/12 0.10	
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ	
8/12 0.11	8/12 0.09	

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ日立アロカTCS172

※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

TOWN TOPICS



練習の成果を今ここに

一本(いっぽん)～!!

—柔道の普及と技術向上へ第1回東白川柔道大会—

東白川柔道会(近藤邦男会長)主催の第1回東白川柔道大会が8月11日(日)、埴宮体育館柔道場で行われました。

今回は初めてとなる大会、埴柔道スポ少、棚倉少年柔道育成会の共催と町教育委員会の後援で柔道の普及と技術向上を目的に開催。約60人の選手が参加し、小学生の部、中学生の部、一般と高校生部に分かれて行いました。選手たちは日ごろの練習の成果を発揮しており、小学生の部では、自分より大きな相手を倒す姿は圧巻でした。

地域活動に情熱を注ぎ続ける

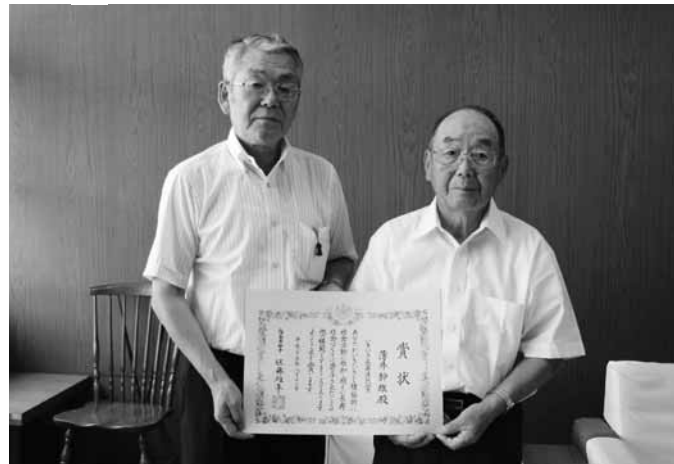
—いきいき長寿県民賞の受賞報告—

福島県が主催する第16回いきいき長寿県民賞授与式が8月12日(月)に福島市で行われ、埴町から薄井幹雄さん(植田)が受賞されました。8月15日(木)、役場を訪れ菊池基文町長に喜びの報告を行いました。

薄井さんは、地域の仲間とソフトボールに励み、退職後もねんりんピックに出場するなど70歳まで続けながら、地域の子どものためスポーツ少年団を創設し指導者として尽力されました。

また、町シルバー人材センターを設立し、現在も理事長として活躍。

これからも地域に役立つ活動に取り組んでいきたいと話してくれました。



菊池町長(左)に受賞報告した薄井幹雄さん(右)



農産物販売について語る坂本副大臣(左)と地域おこし協力隊の利根川さん(右)

地域活性化の取り組みを視察

—坂本総務副大臣が当町に来訪—

坂本哲志総務副大臣が8月21日(水)、当町を訪れ、総務省の補助金で行われたIP告知端末機、光ファイバ整備事業や地域おこし協力隊の現状などを視察されました。

坂本副大臣は、IP告知端末機を使用し藤田充教育長とテレビ電話を体験された後に、矢塚地区に向かい旧矢塚分校で活動している地域おこし協力隊の加納さんと道の駅の情報発信を担当している同協力隊の利根川さんと意見を交わされました。また、ダリア出荷農家と湯遊ランドはなわのダリア園などを視察され、町の取り組みを熱心に聞きとられていました。



試食する菊池町長(右)と遠藤道の駅駅長(左)



新しくデザインされた専用ケース

今年もおいしくできました

—はなわメロン生産組合試食会—

新たな町の特産品としてブランド化を目指す「はなわのメロン」。はなわメロン生産組合(小峰正敏組合長)による試食会が8月20日(火)、道の駅はなわで行われました。菊池基文町長ほか関係者約15人が出席。竹パウダーを使って栽培した緑系・赤系それぞれを試食しました。また、今年よりかわいらしいマスコットの専用ケースも作成されました。設立して4年目になる同組合(会員数10人・栽培面積2,600平方メートル・植栽本数1,300本)。今年も精度抜群のメロンができました。現在、道の駅はなわおよび東京都葛飾区のアンテナショップ「ダリちゃんショップ」で販売中です。

埴中剣道部の新しい1ページ!

—埴中女子剣道部・県大会3位報告「東北大会へ」—

第56回福島県中学校剣道大会(7月22日～24日開催)に出場した「埴中女子剣道部」チームが県大会3位に入賞し東北大会(8月7日～9日岩手県花巻市開催)へ出場しました。車田かれん主将、鈴木愛菜副主将が8月1日(木)、町教育委員会を訪れ藤田充教育長に喜びの報告を行いました。また、東北大会に向けて「3年生最後の大会なので悔いのない戦いをします」とそれぞれ決意を述べました。東北大会では、1勝1敗で惜しくも予選敗退でしたが、試合ごとに成長を続ける「埴中剣道部」。今後も、各種大会での活躍が期待されます。



藤田教育長に喜びの報告を行った車田かれん主将(中央)と鈴木愛菜副主将(右)



大盛況だった金魚すくいコーナー

利用者の社会参加を支える

—ウッドピアはなわ 第11回青空市—

NPO法人ウッドピアはなわが運営する障がい者就労サポートセンター「ウッドピアはなわ」の第11回青空市が8月9日(金)、同施設駐車場で行われました。

このイベントは、同施設利用者が制作した陶器やクラフトバッグなどの自主製品販売や、利用者の社会参加への一歩としてはじめてのもので、毎月10日に開催するものです。今回は夏休み中の子どもたちに楽しんでもらおうと金魚すくいや水風船すくいが行われ、かき氷や麦茶の無料サービスもあり、会場は多くの来場者でにぎわいました。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

お待ちかね、あなたの出番です。

280 シリート



稲守久美子さん (上石井)

職業 団体職員
趣味 子どもたちの応援
好きな言葉 笑顔

元気の源

埴町のみなさん、こんにちは。私は、福祉関係のみなさんに元氣パワーを伝える仕事をしています。仕事上、埴町の方と顔を合わせることが多く、「元氣だね〜」とよく声をかけてもらいますが、実はそれには、元氣パワーの源となる子どもたちが、私には待っているからなんです。仕事が忙しく遅くなつて疲れていても、子どもたちが待って

いてくれるから頑張れて、元氣と笑顔スイッチが入るんだと思います。長男は6年生になり、来春には中学生、なんだかあつという間にグングンと大きくなってしまいました。今は、サッカーが少なくても、あきらめず何とかしようとしている姿を見て、「今しかない」と応援中です。そして次男は2年生になりました。わがままで少し神経質な性格ですが、とっても負けず嫌いな所があります。だから何でも一番がいいと言つて、メダル(100円ショップのもの)を首にかけています。子どもたちには、「今を大事に」と伝えていきます。今はもう戻つてこないし、戻れない、笑つて楽しいことが一番、だから私も今、大きな声で応援するからね〜と言つたら、えー!!と反応あり。まだまだわからない感じのようです(笑)

■今回は吉田真由美さん(台宿)です。

奮闘中。

私は、平成20年の8月号に特集として掲載していただいたことがあります。興味のある方は、埴町図書館にてバックナンバーを探してみてください。興味のない方に軽く私の紹介をさせていただきます。地元の小・中学校を卒業、東白川農商高校(現修明高校)に自転車で自宅より通学。県立農業短大を卒業後、宮城県古川市(現大崎市)の園芸施設建設会社に5年間勤務、退職後、平成13年9月にはなわべリーファームを設立。翌年結婚し、娘と息子を授かり現在に至ります。

■今回は鈴木圭一さん(片貝)です。

鈴木 收さん (片貝)

職業 農業
趣味 ネットサーフィン
好きな言葉 楽は苦の種、苦は楽の種



仕事は、夏秋イチゴを主体とした農業をしており、農業経営を始めて来月より13年目に突入します。会社で学んだ経験を生かし、当時注目株だった夏秋イチゴを選択し施設園芸を始めましたが、変わる社会情勢、さまざまな状況や環境に左右される作物たち、状況で変わる価格変動、施設ハウスの劣化、改修、修理。生活のための資金確保、いろいろな苦労を妻と家族と共に乗り越えてきた12年でした。まだまだ不安定な農業経営ですが、両親を見習い農業後継者として現在奮闘中です。今、農業はさまざまな問題を抱え厳しい状況にありますが、安心安全当たり前、おいしいのも当たり前、食べて笑顔になれるような作物の生産と、作物それぞれの一長一短を提案できる農業家を目指し、日夜頑張っています。地元での農業の先輩の勧めで、今年から埴町農業青年会議所に入会しました。埴町の農業の礎を作ってきた方々の話を参考に、努力していきたいと思つています。

「東京塙会」からこんにちは

No.116



芳賀 枝美子さん 東京都板橋区在住 (川上出身)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

懐かしい古里の思い出

昭和30年に笹原中学校を卒業して、もう50数年がたちました。夏になると田舎での川遊び、学校の近くの川で水泳大会、小学校の高学年のころ、南部七校といつて前田の方から山を越えて東館の方まで運動会に行った思い出があります。

私の家は農家でした。タバコの葉は栽培していませんでしたが、近所の家の葉を取りに行き、秋になると乾かしたカラカラの葉を祖母と一緒に、夜わりと言つて夜に眠い目をこすりながら、タバコのしの手伝いをした思い出があります。また、カイコをやつてい

た親せきの家に行き、桑の葉を取つてきてカイコにのせてあげると、葉を食べる音が耳に伝わりよるこびを感じました。楽しいなつかしい思い出です。

3年前、古希の祝いに湯遊ランドで久しぶりに大勢の同級生と会えて、楽しい一泊旅行でした。その数ヶ月後に東日本大震災があり悲しいことでした。今でも余震があり、テレビで近通りや中通りのニュースを見ると、また原発・放射能に追われ家に帰れない人たちがたくさんいて心が痛みます。

最近、私も後期高齢者の仲間に入り、近くのスポーツセンターへ週4日プールに通

い、体作りをしています。また団地の片隅で草花土いじりをして過ごしています。文京区に20数年、板橋区に在住して30数年、長い年月です。家族の協力があつてこそ昭和55年から30年、日本橋の会社に通勤することができました。今は、毎日サンデーの日々を送っております。

(今回は、千葉県柏市在住の八幡益男さんです。)

「東京塙会」では会員を募集しています

平成3年2月に結成された東京塙会。現在の会員は202人です。会員には毎月「広報はなわ」や情報誌「ふるさと情報」を送るほか、ふるさと訪問・定期総会などがあります。会員の皆さんは埴町出身のお友達を、町内の皆さんは東京都などで生活しているご家族に加入をぜひおすすめください。
■年会費 3,000円 (入会金はありません)
■問い合わせ 東京塙会事務局 (まち振興課) ☎0247-43-2112

こんにちは赤ちゃん

7月16日から8月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所	出生児名	父	母	月/日	住所
藤田 和真 <small>かずま</small>	裕 樹	千 草	7/8	植 田	鈴木 香帆 <small>かほ</small>	隆 市	絢 子	7/27	台 宿
生方 美優 <small>みゆ</small>	龍 也	夏 美	7/12	水 元	下重 勇理 <small>ゆうり</small>	康 徳	紗 里	7/31	宮田町
青砥 涼夏 <small>すずか</small>	泰 夫	彩	7/27	台 宿	吉成 翔哉 <small>しょうや</small>	昭 寿	明 美	8/7	台 宿

※「おくやみ申し上げます」は15ページに掲載してあります

心温まる善意に感謝(8月分)

■金澤 桂子 様 (植田) 50,000円 (町振興のために)



7 COLORS

まちの輝く人

No. 22



昔の編集作業は活字でしたが、今はパソコンでデザイン・編集が主流

昭和36年11月の創刊以来、縁の下の力持ちとして、広報はなわを支えていただいている家族感あふれるアットホームな会社「佐藤印刷所」。昭和14年に開業、創業74年をむかえ、信頼と実績を積み重ね52年の間、町の広報誌を皆さんのもとへ届けてくれる。

先代の祖父佐藤豊次さんが一般印刷所を創業したころは、活字を使用した活版印刷で、何千個という字数の中から組み合わせ1枚の活版にし印刷されており、夜中まで作業が続いたことも。三代目の健吾さんは小さいころ作業場で遊び、そびえ立つ活字をパラパラにしてみ、怒られたこともしばしば…。その後、二代目の父佐藤豊一さんの時代に、オフセット印刷機を導入し、それまでよりも品質とスピードが向上された。現在は、時代の流れとともに、パソコ

ンでの作業が主流となり、豊富なデザインや編集作業を行い、確かな納品が信頼を得ている。

広報はなわに携わって、毎月町民の皆さんをはじめ多くの方に楽しんで観てもらうために正確で確実に届けることを心掛けている。一番の思い出に残っているのは、平成4年11月号が全国広報コンクールで特選に輝き、日本一になったとき。印刷所としても、とても嬉しく誇りに思った。これからも、時代にあった印刷業をめざし、「印刷所でなければできない仕事を追求し、お客様に必要とされ続ける町の印刷所を目指したい」と話す三代目の佐藤健吾さん。

タイプから写真植字、そしてパソコンへ…時代とともに変化する印刷業、これからもみなさんのもとへ広報紙を届け続ける一。

お客様に必要とされ続ける印刷所を目指して。

あすの印刷を作る

佐藤印刷所

PROFILE: さとういんさつじょ(本町)
右から 佐藤 健吾さん (代表取締役)
佐藤ミヨ子さん (女将さん)
安達 晴美さん (オペレーター)
藤田多恵子さん (何でもこなすプロ)
愛犬ケンシロウくん (番犬)



●休日の当番医院

9月8日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	9月23日(月)	塙厚生病院 ☎ 43-1145
9月15日(日)	金澤医院 ☎ 46-2312	9月29日(日)	木村医院 ☎ 46-3528
9月16日(月)	東白川中央医院 ☎ 33-3263	10月6日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018
9月22日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468	10月13日(日)	和田医院 ☎ 33-2012

編集後記
▼先月24日にコミュニティ施設を活用して村おこしを検討中の山形県朝日町和合わごう(集落)の方が、旧矢塚分校で活動している地域おこし協力隊、加納耕介さんのもとを訪れました。改装中建物と取り組み状況を熱心に視察された後、夕方から矢塚区の方々も参加し、大歓迎会が盛大に行われました。お互いに集落への思い、未来の意見を交わしながら交流を深められていました。矢塚の夜は涼しいですが、とても熱い一夜でした。(神永 巨)

●今月の納税等

固定資産税 3期
国民健康保険税 3期
後期高齢者医療保険料 2期
介護保険料 3期
納期限 9月30日(月)

●町の人口 9,645人(8月1日現在)

男性 4,750人(-7) 世帯数 3,311戸(-2)
女性 4,895人(-10) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

はなわのダリアアート体験デー

～色とりどりのダリアアートを楽しみませんか～
日時: 10月5日(土)
◇ダリアアレンジメント教室(10:30～) 募集人数20名
◇ダリア押し花アート教室(13:30～) 募集人数20名
◇ダリア染め教室(10:00～13:30～) 募集人数10名
場所: 湯遊ランドはなわ
参加費: 各メニュー2,000円
参加応募締め切り: 9月20日(金) まで
問い合わせ: 塙町観光協会 ☎ 43-3400

発行・編集/塙町役場 〒963-1549
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
TEL (02247) 431211
FAX (02247) 431211